

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
安城倉庫運輸株式会社	代表取締役社長	片桐 徹	愛知県	運輸業, 郵便業	https://www.toshin-gr.jp/company/office/119/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2023年9月6日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附随作業の合理化等について積極的に提案します。
2	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	運転者の荷役作業時間の短縮の為に、荷主へ荷造り方法・荷姿の変更を積極的に提案します。
3	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
4	B	③	燃料サーチャージの導入	物流事業者から燃料サーチャージの導入について相談があった場合には、真摯に協議に応じます。
5	B	④	下請取引の適正化	運送契約の相手方の物流事業者に対し、下請けに出す場合は明確な契約内容を提示するように努めます。
6	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するために、安全な作業手順の明示、安全な作業環境の構築に努めます。

PR欄	弊社は、サプライチェーン・マネジメントの一翼を担う企業として、大切なお客さまの荷物を安全に、確実に、最適な方法でお届けします。また、地球環境への負荷の低減を図るとともに、輸送ノウハウを生かして地域社会への責務を果たしていきます。
-----	--